

「おちついた生活」

学びの基礎力（自律的行動・継続力・規範意識・人間関係構築力）

内面に表記

- 自分がしなければならないことは最後までやりとげる。
- 規則正しい生活をする。
- 家庭や社会の必要なルールやマナーを知り、それを守って生活する。
- 他者の思いや考えを受けとめ、友達のよさに気づく。

- より高い目標を目指してやりぬく。
- 望ましい生活習慣を身に付け、規則正しい生活をする。
- 家庭や社会のルールやマナーについて考え、それを守って生活する。
- 相手の立場や考えを受けとめて行動する。

- より高い目標を目指して、着実にやりぬく。
- よりよい生活習慣を確立し、規則正しい生活を続ける。
- ルールについて考え、必要に応じてルールを見直ししながら、よりよい集団生活を目指す。
- 様々な立場の人の思いや考えを踏まえて、自分自身の意志や判断で行動する。

「かんがえ、伝える力」

思考力・判断力 表現力 問題解決力

内面に表記

- 身近な情報を比較したり関連づけたりして考える。
- 自分の気持ちや考えを自分の言葉で表現する。
- 他者と協同して課題を解決する。
- 自分の考えと他者の考えを比べて、判断する。
- 相手や目的に応じて分かりやすく表現する。
- 具体的な事象の中から課題を見つける。
- 目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。

- 多様な情報を比較したり関連づけたりして考える。
- 相手や目的、意図に応じて自分の考えを適切にまとめ、分かりやすく表現する。
- 互いの考えのよさを生かし、協同して課題を解決する。
- 他者の考えとの違いを踏まえ、自分の考えを深めた上で、判断する。
- 具体的な事象を比較したり関連づけたりして課題を見つけ、課題解決にあたり主体的に取り組む。
- 目的に応じて手段を選択し、必要な情報を収集する。

- 多様な情報を比較したり関連づけたりして、体系的に整理しながら論理的に考える。
- 学んだことをもとに自分の考えをもち、様々な立場からの意見を踏まえて適切に判断する。
- 目的や意図、場面に応じて、相手の立場も理解した上で、自分の考えを適切にまとめ、分かりやすく説明する。
- 互いの考えのよさや特性を生かして、協同して多様な視点から課題を解決する。
- 自分にとって価値のある適切な課題を設定し、必要な情報を収集し、それらを活用して計画的に課題を解決する。

「やる気」

知的好奇心（学ぶ楽しさ） 主体性 自己実現力 社会的実践力 自己存在感 自己有用感

内面に表記

- 不思議に思ったり、疑問に思ったりに関心をもつ。
- 学習したことを他の教科の学習や生活に結びつけて考えようとする。
- 身近な仕事にアこがれをもつ。
- 将来の夢や希望をもち、目標に向かって努力する。
- 物事をやりとげた喜びを味わう。
- 自分はやればできると感じる。
- 生活の中から課題を見いだす。
- 学習の成果や自己の伸びを自覚する。
- 地域の行事等に、進んで参加する。
- 自分の得意分野をもつ。

- 興味のあることについて、自分から進んで調べる。
- 生活や社会の中から課題や自分のやりたいことを見いだす。
- 学習したことを他の教科の学習や生活に積極的に活用しようとする。
- 学習の成果や自己の伸びを自覚し、自己の適性を見いだす。
- 将来の夢や職業を思い描き、自分の進路への関心・意欲を高め、努力する。
- 物事をやりとげた達成感や成就感をもつ。
- 目標を設定し、自主的に学習する。
- 地域の活動等に、積極的にかかわる。
- 周りの人から認められていると感じる。

- 苦しさを乗り越えて、真理を追求する楽しさを知る。
- よりよく生きるために、課題を見だし追求する。
- 学習したことを他の教科の学習や生活上の様々な課題の解決に活用しようとする。
- 学習の成果や自己の伸びを自覚し、自己の適性を伸ばそうとする。
- 自己の意志と責任で、主体的に進路を選択しようとする。
- 自ら進んで物事をやりとげ、達成感や成就感をもつ。
- 目標を設定し、自主的に学習し、適宜学習方法等の見直しを図る。
- 地域や社会に積極的にかかわり、貢献する。
- 他者に自分の考えを自信をもって示すことができ、周りの人から認められていると感じる。

「まなびの定着」

学び方 学習計画力 知識・技能

内面に表記

- 学習の仕方や進め方が分かり、工夫しようとする。
- 計画的を立てて、継続して家庭学習に取り組む。
- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付ける。

- 学習の仕方等を振り返り、工夫改善する。
- 継続して、計画的・効率的に家庭学習に取り組む。
- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付ける。

- 目標達成に向け、学習の仕方等を吟味・修正する。
- 自分の人生設計に合わせて、課題を設定し、計画的・効率的に家庭学習に取り組む。
- 基礎的・基本的な知識・技能の上に、専門的な知識・技能を身に付ける。

おかやまっ子の確かな学びをつくる

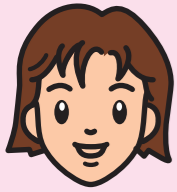
次代を担う「おかやまっ子」の確かな学力を育てるために、各発達段階において求められる力とその力を育成するための取組例を、

「おちついた生活」 「かんがえ、伝える力」 「やる気」 「まなびの定着」

の4つの視点からまとめました。
このリーフレットを、各園所の子どもの実態や取組状況の確認、保護者会や地域の会での話し合いの資料等に積極的に活用して、園所と家庭・地域が連携した学力向上の取組が一層推進されることを願っています。



育てるために



次のようなことがしっかり取り組めているといいですね。各園所でチェックしてみましょう。

幼稚園・保育所で

- 月ごとのめあてを決め、基本的な生活習慣づくりに努める。
- 片付け・整理整頓の習慣が身に付くよう励まし、認める。
- 子どもが主体的に遊ぶ中で、必要に応じてルールを作ったり変えたりする経験ができるような環境構成や援助をする。
- 友達と仲良くできるようにする。

- 子ども同士が話し合える場を設定する。
- 子どもが、安心して教師や友達に話ができるよう援助する。
- 共通の願いや目的を見だし、工夫したり、協力したりする楽しさを味わうことができるような環境構成や援助をする。
- 自然とのかかわりを大事にする。

- 子どもが、自分で課題を見だし、それを達成することによって充実感や満足感を味わうことのできる環境構成をする。
- 地域の方の協力による体験活動の充実を図り、地域行事への参加を促す。
- 子どもが心を動かす体験をし、一つ一つの体験が他の体験とつながり、学びがより豊かになるよう援助する。
- 互いのよさに気づき、認め合うことができる場を設定する。

- 一人一人の子どもの実態等を把握し、発達に必要な環境構成や援助を重ねる。
- 様々な物に触れたり、確かめたり、親しんだりするなど、多様な経験を重ねることができるよう環境構成や援助をする。

就学までに育てたい力

「おちついた生活」

学びの基礎力（自律的行動・継続力・規範意識・人間関係構築力）

- 自分のことは自分でしようとする。
- 自分の生活にとって必要な行動の仕方やきまりがあることに気づき、生活に必要な習慣を身に付ける。
- 家庭や社会の基本的なマナーやルールを知り、それを守ろうとする。
- 他者の思いや考えを受けとめようとする。

「かんがえ、伝える力」

思考力・判断力

- 身の回りの様々な環境に興味をもってかかわり、考えたり、試したりして工夫して遊ぶ。
- 相手の思っていることに気づく。

表現力

- 感じたことや考えたことを自分なりの言葉や方法で表現し、表現する楽しさを感じる。

問題解決力

- 友達と共通の目的を見だし、工夫したり協力したりする。

「やる気」

知的好奇心（学ぶ楽しさ）

- 身の回りの様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわる。
- 生活の中で様々なものにかかわり、その性質や仕組みに興味や関心をもつ。

主体性

- 見つけたり、考えたりしたことを遊びの中に取り入れようとする。

自己実現力・社会的実践力

- 身近な仕事に関心をもつ。
- 手伝いをすることを喜ぶ。
- 地域の中で生活することを楽しむ

自己存在感・自己有用感

- いろいろな遊びを楽しみ、物事をやりとげようとする。
- 自信をもって、自分のことが自分でできるようになる。

「まなびの定着」

学び方

- 家庭や幼稚園・保育所での生活の仕方（準備・片付け等）が分かる。

学習計画力

- 自分で生活の場を整えながら見通しをもって行動をする。

知識・技能

- 物の性質や数量、言葉などに関する感覚を養う。

育てるために



次のようなことに取り組めるよう、保護者や地域の方と話し合ってみましょう。

家庭・地域とともに

〈家庭〉

- 十分な睡眠や栄養を与え、愛情をそそぐ。（親子のスキンシップ、親子そろってのあいさつや食事等）
- テレビ・ビデオの視聴、ゲーム等の使用についてはルールを決め、親子で守るようにする。
- 親子で一緒に片付けや整理整頓をする。
- 子どもが心が落ち着く時間や場をつくる。

〈地域〉

- 子ども同士がかかわり合える機会をもつ。
- あいさつなどの声かけやパトロール等を通して、子どもを見守る。

〈家庭〉

- 子どもの言い分を、「受けとめる」「認める」「拒む」など、ほどよいバランスで子どもに向かうことで、自分で考え行動できるよう支援する。
- 子どもの「なぜ」を、きちんと受けとめ、答えたり一緒に考えたりする。

〈家庭〉

- 子どもと夢について語り合う機会をもつ。
- 園所や地域での行事に親子で参加し、身近な人々と触れ合う機会をもつようにする。
- 親子で、様々なジャンルの本に触れる機会をもつようにする。

〈地域〉

- 地域で子どもや親同士がかかわり合いをもつことができる場を設定する。

〈家庭〉

- 時間を上手に使い、規則正しい生活を送ることができるようにする。
- 会話や触れ合いなどを大切にし、いろいろな体験や感動を共有できるようにする。
- 園所の様々な行事を支援するボランティアなどに積極的に参加する。

〈地域〉

- 地域の中に、子どものがんばり等を表現できる場を設定する。
- 園所の様々な行事を支援するボランティアなどに積極的に参加する。